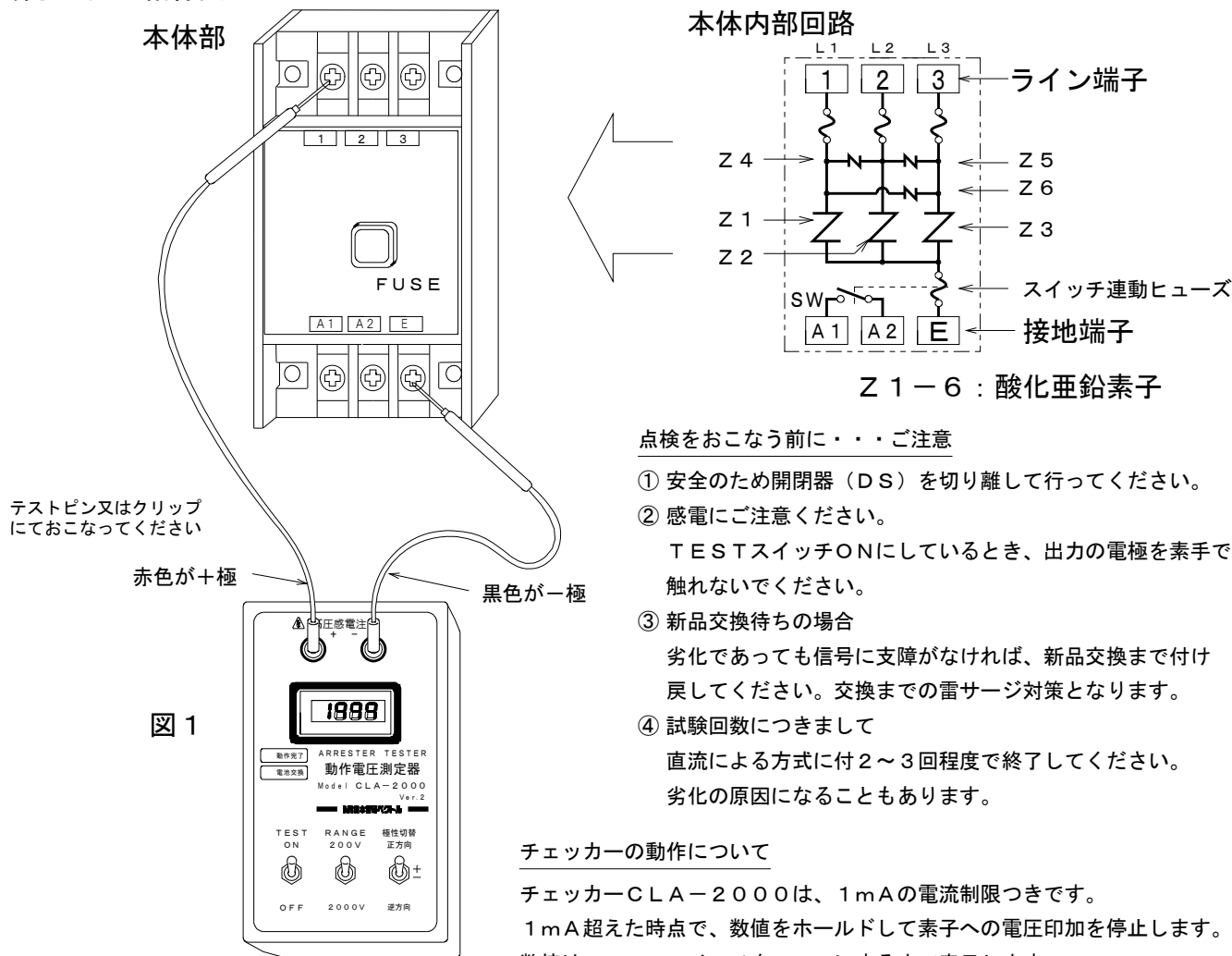


避雷器本体内部素子の点検方法は動作開始電圧（素子に1mAを流したときの電圧）を測定して判断します。

●端子配列と結線図



●素子の良否判定方法

- ① チェッカーCLA-2000を図1のように接続します。
- ② 測定する端子間の動作電圧に合わせてRANGE（レンジ）を切り換えてください。
- ③ TESTスイッチをON側に投入してください。
- ④ 指示値が下表の範囲外の場合は、劣化（不良）と判定します。

<SH-332避雷器>

各素子	測定端子	端子符号 +極 -極	印加電圧 (レンジ)	確認内容
Z 1	L 1-E 間	1-E	DC2000V	387～473V DC の範囲内であること
Z 2	L 2-E 間	2-E	DC2000V	387～473V DC の範囲内であること
Z 3	L 3-E 間	3-E	DC2000V	387～473V DC の範囲内であること
Z 4	L 1-L 2間	1-2	DC2000V	423～517V DC の範囲内であること
Z 5	L 2-L 3間	2-3	DC2000V	423～517V DC の範囲内であること
Z 6	L 1-L 3間	1-3	DC2000V	423～517V DC の範囲内であること
通報接点	A 1-A 2間	一般テストの抵抗測定レンジ使用		FUSEボタンを一度押して導通があれば良好 ※1

※1 戻しやすれのないようにしてください。